

(案1) 事務局案

持続可能な未来に向けて
新たな価値を生み出すまち 草津

【ポイント】

・「持続可能な未来」

- 事業者の持続的成長に向けて経営基盤の確立・強化の推進を意識した表現。
- SDGsやゼロカーボンへの取組を推進することを意識した表現。
(第6次草津市総合計画における「SDGsの推進に向けて」の考え方を踏襲)

・「新たな価値」

- 既存事業者も新規創業者にとっても重要な意味を持つことを示唆。
- ・3案のうち、産業振興で掲げる目標像として最も相応しい表現となっている。

(案2)

社会課題を解決し
新たな価値を生み出すまち 草津

【ポイント】

・「社会課題」

- ビジネスによる社会課題の解決を目指すことを示唆。
(第6次草津市総合計画における「Society5.0 社会に向けて」の考え方を踏襲)

・「新たな価値」

- 既存事業者も新規創業者にとっても重要な意味を持つことを示唆。

(案3)

社会を変える、暮らしを変える
「魅力」あふれるまち 草津

【ポイント】

・「社会を変える、暮らしを変える」

- SDGsやゼロカーボン、社会課題、職住近接などを意識した表現。

・「『魅力』あふれるまち」

- 第6次草津市総合計画基本構想「まちづくりの基本目標」からフレーズを引用。
- ・全体的に「産業振興」というよりも「まちづくり」色が強い表現となっている。